

NOW 市政の動き・自分史

city government now
一宮市政報告新聞
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
9月定例議会
8月31日開会、9月22日閉会



令和5年度 9月補正予算・規模

新型コロナウイルスの感染症の5類移行から数か月が過ぎ、七夕まつりも通常に近い形で開催することができました。市民生活も、感染防止最優先から、かつての日常に戻りつつあるように感じます。

市におきましても、この3年ほどの補正予算はコロナ対策がほとんど占めておりましたが、ようやくコロナ対策が占める割合が小さくなってまいりました。

今回の補正予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する事業のほか、現在、市が抱えている課題の解決に向け、新たに取り組む施策にかかる経費を計上しました。

まず、シン学校プロジェクト、「シン」はカタカナですが、そのように

名付けまして、老朽化が進む小中学校の整備方針について、新たな時代にふさわしい施設の在り方を市民の方の意見を取り入れながら検討していきます。そのキックオフミーティングにかかる経費を計上しました。



老朽化した、小中学校の現状

次に、一宮駅東口 ロータリーの混雑緩和に向けた工事やiビル駐車場にチケットレスシステムを導入し、事前精算機も4台(うち3台を市が)設置する経費。また、iビルの駐車料金の20分以内の無料を廃止する代わりに、駅前の地下駐車場の20分以内の駐車料金を無料とする条例改正も合わせて議決しました。

成年後見センターの開設準備に係る経費、新たに外部から景観専門

官を登用することに係る経費。地方創生臨時交付金を活用した事業では、公立保育園の園児用の机や椅子の一部を抗菌仕様にする経費、原油価格の高騰による負担を軽減するため、障害福祉サービスや介護サービス事業所に対する支援に係る経費などを計上。



平島公園野球場、故障中のスコアボードと老朽化したラバーフェンス

また、現在、故障している平島公園野球場のスコアボードを復旧さ

せ、合わせて老朽化しているラバーフェンスなどを改修する設計に取り掛かるための債務負担行為の設定も議決しました。

それらの結果、補正予算の規模は、一般会計で増額 17億5,767万9千円、特別会計で増額 8億7,300万8千円、企業会計で増額 2,231万5千円、全会計では増額、26億5,300万2千円の補正となりました。

単行議案の主なもの。

次に単行議案として、条例の一部改正案件では、「一宮市営墓地条例」について、市営墓地の利用者が、隣接した1区画を追加して使用できるように使用場の要件を緩和し、墓地の社会的な需要の変化に合わせて運用とした。そのほか、電子黒板やインターホンシステムの購入などの売買契約の締結などすべてを承認可決いたしました。

今回の、常任委員会

総務委員会

自転車ヘルメット購入補助金に関し、一宮警察署と連携して駅周辺で自転車ヘルメット着用のキャンペーンを展開し、引き続きこの補助事業を継続すること。

経験を
力に変えて
有言実行



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO

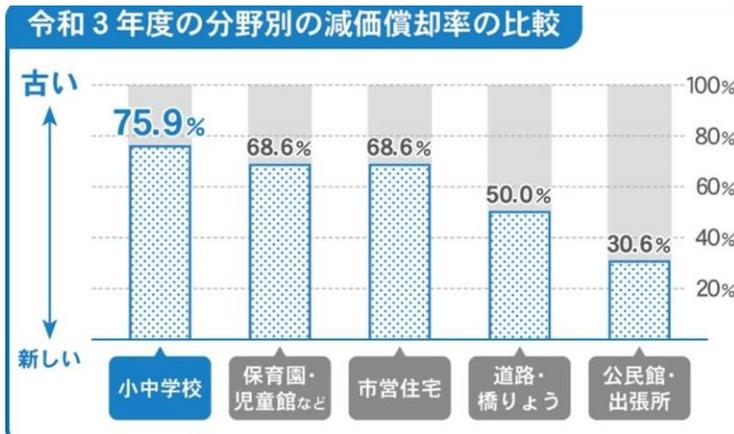


このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本まさし事務所
住所：一宮市松降1-8-5
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>

福祉健康委員会
 成年後見センター設立にあたり、どのようなスケジュールかとの質疑に、今年度は準備委員会を3回程度開催し業務委託先を決定する。来



財政調整基金は、有事の際の大切なお金

財政調整基金積立金に対し、中期財政計画には70億円を確保していくとの記載があるが、今後の見通しはどうかとの質疑、今回の補正で12億円を積み戻し、残高としては約56億7,000万円となる。目標の70億円は残り約13億円となるが、公共施設の老朽化も進んでいるため、公共施設整備等基金とのバランスも見ながら、70億円を頑張るって確保していきたいとの答弁。

シン学校プロジェクトについて、



チケットレスシステムを導入予定の駅前駐車場

尾張一宮駅前ビル駐車場システム改修工事について、事前精算システム、自動車のナンバーを読み取るチケットレスシステムに変更して出口での混雑緩和につなげるとの事だが、精算時に自動車のナンバーを忘れてしまった場合の対応はあらかとの質疑。事前精算機にはおよよその入場時間や自動車ナンバーの一部からでも、自身の自動車画像を検索し、精算できる機能があるため、対応可能との答弁。

経済教育委員会

文科省が示す校舎の耐用年数が70年から80年であることから、古い施設をそのままに放置しておけないというえ、建て替える場合でも5、6年かかる見込みなので、各学校の状況に応じて取り壊しや建て替え、さらには学区の再編や施設の複合化について検討していく。

建設水道委員会

再開発費の一宮まちなか未来会議負担金に関し、アンケート調査項目は、駐車場利用者の年代や訪問目的などを考えているが、今後、地元商店街とも協議しながら決定していく。駅の東西一体化についての事業展開も考えて欲しいとの意見も。

まちなか周辺においては、車中心から人中心への転換を図って、人が主役となる居心地がよく歩きたくなるまちなかとなるよう取り組んでいるが、バスやタクシー、自転車や歩行者の動線調査を行い、様々なデータを合わせて検証し、公共交通の利用促進についても検討していくとの答弁。

特別委員会報告

名岐道路・スマートインターチェンジ推進特別委員会

名岐道路等の都市計画の手続き

の状況や今後の予定、並びに名岐道路整備促進期成同盟会の総会の開催及び要望活動の予定について、あわせて、スマートインターチェンジ設置検討事業に関し、令和5年度新規準備段階調査着手箇所の採択を得ることが出来なかったことについて報告がありました。

名岐道路については名古屋都心部と本市及び岐阜を結ぶ国道22号の渋滞緩和など、交通課題の解消が期待される。引き続き早期事業化に向けて取り組まれないとの要望がありました。スマートインターチェンジが令和5年度新規準備段階調査箇所の採択を得られなかったが、次年度の採択に向け、国の助言にあるように、産業面での整備効果をも体的に示すとともに、名神高速道路尾張一宮パーキングエリア周辺の面的整備についても検討されたいとの要望をした。



スマートインターチェンジ設置に向け

岡本将嗣のアルバム

10月からふるさと納税の寄付額を引き上げたり一部の返礼品を廃止したりする自治体が相次いでいます。総務省が過度な返礼品競争を防ぐため、基準を厳格化することによるもので、駆け込みで寄付をする動きも広がっています。
 一宮市の玄関口、駅東地区にペDESTリアンデッキを設置したく、次年度の政策提言の中に盛り込みました。魅力ある一宮市中心市街地を目指し、中長期的に考えたい。

一宮市の人気ランキング

1 名譽総裁賞
 2 ランドセルリメイク

ふるさと納税返礼品、人気ランキング



駅東に、居心地の良い空間を